

— 会 告 —

第26回日本核医学技術学会総会学術大会開催について

学 会 長 福喜多 博 義
大 会 長 大 屋 信 義
実行委員長 田 中 稔

会員各位

第26回日本核医学技術学会総会学術大会は、九州の玄関口である福岡市にて下記のとおり開催します。メインテーマは、「EBNMT の夜明け」です。会員各位にとりましては、たいへん有意義な2日間となるように企画を練っております。演題登録につきましては、本学会のホームページよりお願い致します。皆様の多くの演題申込およびご参加を実行委員会一同で首を長くしてお待ちしております。

記

1. 会 期：平成18年7月22日（土）、23日（日）

2. 会 場：福岡国際会議場

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1

<http://www.marinemesse.or.jp/kaigi/index.html>

3. 参加登録費：5,000円（会員）、8,000円（非会員）

4. 懇 親 会：会場 博多湾レストランシップ「マリエラ」
会費 8,000円

5. 演題申込み方法：インターネットのみ

〈演題募集要項〉

- 演題申込者日本核医学技術学会会員・準会員に限ります。
- 演題登録は本学会ホームページから行ってください。郵送による受付は行いませんのでご了承下さい。（<http://www.jsnmt.umin.ne.jp/>）
- 演題登録開始日時：平成18年2月23日（木）正午
演題登録締切日時：平成18年3月23日（木）正午

〈演題登録の注意事項〉

- 演題名、所属、氏名、本文（目的、方法、結果）を合わせて、44字×15行以内で合計660字以内に収めて下さい。
- 登録者本人のメールアドレスの入力ミスにくれぐれもご注意下さい。必ず確認して下さい。

- 新規演題登録時・修正時に受領通知が返信されます。一週間経っても受領通知が届かない場合は、実行委員会事務局（spect@minf.med.fukuoka-u.ac.jp）までご連絡下さい。
- その他の登録方法に関する詳細は、学会ホームページをご参照下さい。

6. 宿泊について

実行委員会では、宿泊の斡旋は行いません。各自で手配をお願いします。

プログラム内容

1. 海外招待講演：未定

2. 特別講演：「脳核医学による病態診断と定量測定」

福岡大学病院放射線部第二 桑原 康雄

3. 教育講演：「低線量放射線の影響—直線仮説と放射線ホルミシス—」

東京理科大学薬学部放射線生命科学 高橋 希之

4. 卒後教育プログラム

1) 基礎講座 1：「核医学画像の読影」（仮題）

九州大学医学部保健学科 佐々木雅之

2) 基礎講座 2：「放射性医薬品調整の基礎と実際」（仮題）

5. シンポジウム

テーマ：「 ^{18}F -FDG-PET 検査における撮像に関するガイドライン（案）」

【シンポジスト】

国立がんセンター 大崎 洋充

先端医療センター 松本 圭一

東北大学サイクロトロン・RI センター 四月朔日聖一

【司 会】

国立がんセンター 福喜多博義

秋田県立脳血管研究センター 庄司 安明

6. ランチョンセミナーⅠ：協賛 日本メジフィジックス(株)

ランチョンセミナーⅡ：協賛 (株)第一ラジオアイソトープ研究所

第26回日本核医学技術学会総会学術大会プログラム委員会

委員長：大屋 信義（九州大学病院）

副委員長：尾方光一郎（福岡徳洲会病院）

岡田 和弘（済生会熊本病院）

宮川 照生（久留米大学病院）

野口 輝也（熊本市医師会地域医療センター）

成末 彰博（佐賀大学病院）

古嶋 昭博（熊本大学）

猪俣 昌弘（野口病院）

有田 英雄（宮崎大学病院）

松本 俊也（鹿児島大学病院）

